

画面の向こうで 見守る人々の思い



ケータイやパソコン、インターネットに象徴される情報通信技術の発展は、私たちの生活を劇的に変化させました。正確な情報を必要とときにアクセスできることで、私たちの生活はより便利に、業務はより効率的に進めることが可能となりました。安心してアクセスできる環境を作り出すために、情報システムの運用に携わっている方々は、不適切な管理による情報の漏洩や想定以上の過度のアクセスの集

神戸学院大学 経営学部准教授
小川 賢
Masaru Ogawa

中、不正アクセスなどによるシステムダウンなどがおこらないように、画面の向こうで見守っているのです。例えば、情報システムの運用をスムーズに行うために、以下のような活動を行っています。

最近、私が幹事を務めていた電子情報通信学会の「ネットワーク運用ガイドライン検討ワーキンググループ」では、国立情報学研究所の「国立大学法人等における情報セキュリティポリシー策定作業部会」と合同で、情報セキュリティ対策を推進するための組織体制の整備や、情報システムの運用や利用、情報の管理など、高等教育機関が情報セキュリティ対策を実施する際に参考となる規則集をとりまとめました。これは、個人情報保護法の施行や、情報システムのセキュリティ水準向上の要求、情報ネットワークの健全な運用・利用への要請などの社会的背景を踏まえて実施されたものです。その成果は、国立情報学研究所のホームページで公開されています。この活動により、ワーキンググループと策定作業部会は、セキュリティ水準の維持、向上

に貢献した功績が認められ、内閣官房長官より「情報セキュリティの日功労者表彰」を授与されました。

数年前まで、大阪府池田市で



「ANSINメール」という情報配信サービスが運用されていました。これは、住民が登録しておく不審者情報を携帯電話にメール配信してくれるというものです。実際に検挙にもつながったことでもあります。サービスを運営する自治体、情報を提供する警察や巡回に協力する企業、受信する住民らの連携によるもので大変好評でした。住民の望む情報を効率的に配信したい、配信する情報の正確さで地域に貢献したい、子供を守る情報を手入れしたい、という人々の思いも「ANSINメール」は配信していたのかもしれない。

我々が目指すべきは、必要としているときに正確な情報にアクセスでき、日々の生活をより安全に豊かにする情報システムの使い方を考案すること。加えて、システムの構築そのものを目的としないうで、運用者や利用者の技術やニーズに即したシステムに改善することだと考えます。運用者や利用者など様々な立場の人が使ってよかつたと思えるシステムがひとつでも多く世に出るよう、これからも活動を続けていきたいと思っています。

※本学ホームページでは、バックナンバーをご覧いただけます。



神戸学院大学

- 有瀬キャンパス / 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518
TEL.078-974-1551(代表)
- ポートアイランドキャンパス / 〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3
TEL.078-974-1551(代表)
- 長田キャンパス[法科大学院] / 〒653-0862 神戸市長田区西山町2-3-3
TEL.078-691-4888(代表)

URL <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

		1年次	2年次	3年次	4年次
法学部/経済学部/経営学部		有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス	ポートアイランドキャンパス
薬学部(6年制)		有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス(2~6年次)	ポートアイランドキャンパス
人文学部/総合リハビリテーション学部/栄養学部		有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス
学際教育機構	防災・社会貢献ユニット*	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス
	スポーツマネジメントユニット	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス	有瀬キャンパス

※文部科学省現代GIP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム)採択